

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	介護記録が上手く書けない。	介護に関する知識を身につける。文章力を高め、必要な記録ができる。	介護記録の必要性を知る。参考書等を集めて、勉強会を実施する。仲間(スタッフ)が書いた記録をもとに何が記録として必要か？を勉強会で話し合う。	12ヶ月
2	2	接遇が上手く出来ない為にコミュニケーションが上手に取れない。	利用者の情報を把握し、現状の要求等を知る事でコミュニケーションをスムーズに取れるようになる。	日々の観察を十分ににする。DVD等の視聴覚を使った勉強会を実施する。自己啓発に努める。利用者情報の共有が図れる様に話し合いを多くする。積極的に利用者・家族との会話に努める。	6ヶ月
3	3	責任を持った仕事がされていない。	勤務内の分担・役割りができるようになる。	原点に戻って、勤務シフト内での役割分担を把握する。1日の流れを熟知する事で点を線で繋げるようになる。「責任感についての自己啓発」や「自己責任とは」の勉強会を行う。	3～6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月